

第11回医学研究倫理審査委員会（平成30年度）議事要旨

- 1 日 時 平成30年6月18日（月） 13:00～15:10
- 2 場 所 労働者健康安全機構1階 大会議室
- 3 出席者 深尾委員長、加々美委員、櫻井委員、渡辺委員、大西副総括研究ディレクター、木口副総括ディレクター、加藤副総括研究ディレクター、小川勤労者医療課長

4 議 事

(1) 開会

委員8名のうち4名の出席があり委員の過半数を超えていること、かつ法律学の専門家等人文・社会科学の有識者又は一般の立場を代表する者のうち1名以上の出席があり定足数を満たしていることから、医学研究倫理審査委員会が成立していることを宣言して開会された。

(2) 諮問

大西副総括研究ディレクターから深尾委員長へ平成30年度より新たに開始する労災疾病等医学研究・開発、普及の3領域9テーマ及び入院患者病職歴調査疫学研究の研究実施に係る審査について諮問がなされた。

(3) 審査及び答申結果について

医学研究倫理審査委員からの質問に対する回答報告書を下に、倫理的観点及び科学的観点に基づく審査が行われた。

労災疾病等医学研究・開発、普及の「運動器外傷機能再建」「勤労世代肝疾患」「医療従事者の安全」「じん肺」「アスベスト」の5テーマ及び入院患者病職歴調査疫学研究「入院患者病職歴調査による疾病予防と復職に関する疫学研究」については、承認するとの答申を得た。

また、労災疾病等医学研究・開発、普及の「職業関連癌」「生活習慣病」「メンタルヘルス」「早期復職」の4テーマは、説明書や同意書をより丁寧な説明文書とすることの条件付で承認との答申を得た。